

01_Linuxサーバデータベース - Redmine View Customizeのインストール。

概要

このView Customize Pluginは言うなれば「Redmineにおけるアーミーナイフ」です。

Redmine上の

- ちょっとした挙動の修正
- 見た目の変更
- メニューの追加

など、細かい修正をGUI上で行うことができます。しかも、ここで行った修正自体がRedmineのDBに保存されるため、他のサイトへの移設やバージョンアップ時にもソースをいじることはありません。

プラグイン名

- redmine-view-customize
 - <https://github.com/onozaty/redmine-view-customize>

動作を確認した環境

- Redmine 4.2
- MySQL (なぜかMariaDBではうまくいきませんでした)

導入時

Gem追加: 要

DBマイグレーション: 要

手順

さっくりとした手順

1. SSHログイン後、Redmineプラグインに移動
2. gitでレポジトリを「リネームして」ダウンロード
3. 新規ジェムをインストール
4. DBマイグレーション
5. Webサービス再起動

ディレクトリに移動します。

```
cd /home/www-data/redmine/plugins
# 自分の環境に合わせます。
```

プラグインを配置します。ついでにリネームを行います。

```
sudo -u www-data git clone https://github.com/onozaty/redmine-view-customize.git view_customize
# レポジトリ名は「redmine-view-customize」ですが、システム名称が「view_customize」です。単純ですがハマりやすいポイントです。
```

```
ls -ld view_customize
# このディレクトリがあることを確認します
```

Gemをインストールします

```
cd /home/www-data/redmine
# 自分の環境に合わせます。
```

```
sudo -u www-data bundinstall
```

DBのマイグレーションを行います。

```
cd /home/www-data/redmine
```

自分の環境に合わせてます。

```
sudo -u www-data bundexec rake redmine:plugins:migrateRAILS_ENV=production
```

Webサービスを再起動します。

```
sudo systemctl restart apache2
```

動作

1. Redmineに管理者アカウントでログインします。
2. 管理 > 表示のカスタマイズと表示されれば設定完了です。

メンテナによるサンプルがありますので、こちらを参考に設定していきます。

<https://github.com/onozaty/redmine-view-customize-scripts>

ファイル

O_Redmineプラグインアイコン.jpg	203 KB	2024/01/05	手動人形
------------------------	--------	------------	------